

事業計画書（実績書）

令和2年3月31日

団体名 綾部市母子寡婦福祉会

<p>事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）</p>	<p>児童扶養手当の全部支給の所得制限の引き下げや支給回数の見直し、3歳から5歳児の保育料の無償化、大学や専門学校など高等教育の無償化など明るいニュースも出てきていますが、消費税の引き上げや諸物価の上昇など低所得のひとり親家庭において生活環境はますます厳しい現状です。こどもの居場所づくり事業や日常生活支援事業などにより、子ども達の健やかな成長を育むとともに、母子、寡婦の生活の安定と福祉の向上を実現すべく、行政や関係機関等と一層の緊密な連携のもとに地域に根差した活動を行います。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>綾部市母子寡婦福祉会事業</p>
<p>事業費 （市補助金）</p>	<p>449,714円 （144,000円）</p>
<p>補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）</p>	<p>いきいきふれあい事業 母子部交流会、クリスマス会（母子の育成、仲間づくりなど） ひとり親家庭等こどもの居場所づくり事業 暮らしの懇談会では若年寡婦の参加で交流が図れました。</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>平成31年4月1日～令和2年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市内他</p>
<p>事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）</p>	<p>いきいきふれあい事業やクリスマス会で体験学習やひとり親家庭の親子のふれあい、母子の育成、仲間づくり、会員の増進などを図りました。 こどもの居場所づくり事業は年間50日間実施し、夕食を提供し、生活習慣や学習習慣の定着を図りました。9月からは父子家庭も交えてウクレレ教室が始まり親同士の交流も図りました。</p>
<p>補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）</p>	<p>いきいきふれあい事業やクリスマス会の計画は母子連絡員が中心になって計画しました。きめ細やかな計画で参加者に好評でした。こどもの居場所づくり事業では、ひとり親家庭交流会で仲良くなった親からウクレレ教室の要望が出て教室を開催するに至りました。親同士の交流ができて楽しく練習しています。</p>

収支予算書（計算書）

令和2年3月31日

団体名 綾部市母子寡婦福祉会

(単位 円)

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収入の部	市補助金	144,000	144,000
府母子連		162,800	169,400	共同募金
補助金		0	30,000	1,000円×43人
会費		45,000	43,000	いきいきふれあい事
負担金		56,000	57,500	業、暮らしの懇談会
雑収入		5	0	他
繰越金		42,845	38,034	利息他 平成30年度
	合 計	450,650	481,934	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支出の部	事業費	300,000	290,407
負担金		41,700	41,790	市民憲章、部落解放実 行委、社協、府母子連 近畿地区大会、府母子 寡婦福祉大会
研修費		21,000	18,216	近畿地区大会、府母子 寡婦福祉大会、中部母 子交流会、ブロック別 懇談話会
事務費		10,000	3,512	写真、切手、コピー他
総会費		10,000	12,589	定期総会、臨時総会
役員手当		45,000	50,000	飲み物他
旅費		18,000	20,800	役員旅費
雑費		4,950	12,400	ボランティア保険、見 舞金他
	合 計	450,650	449,714	
	差 引	0	32,220	